

## V. 総合型選抜

### 1. 教育学部

#### (1) 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;"><b>教 育 学 部</b></p> <p style="text-align: center;">学校教育課程 小中一貫教育コース 中学校主免専攻</p>
募 集 人 員	<p style="text-align: center;">8人</p> <p>※選択できる教科：音楽・美術・保健体育          ※募集人員は選択できる3教科全体で8人ですが、原則として「音楽」2人、「美術」2人、「保健体育」4人とします。</p>
出 願 要 件	<p>1. 次のア.～ウ. のいずれかに該当する者          ア. 高等学校を令和5年（2023年）3月までに卒業又は卒業見込みの者          イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年（2023年）3月修了見込みの者          ウ. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年（2023年）3月31日までにこれに該当する見込みの者          2. 中学校及び小学校教育に対する熱意を有する者          3. 選択した教科の教育に対する熱意を有する者          4. 合格した場合は入学することを確約できる者          5. 入学後は、出願時に選択した教科を専修とすることを確約できる者          ※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選 抜 方 法 等	<p>（第1次選考）          面接・書類審査（出願書類：自己推薦書、志望理由書、実技・活動等に関する調書）、各教科の定める個別審査（43ページ参照）により選抜します。なお、第2次選考に向けて課題を課す場合があります。</p> <p>（第2次選考）          面接（プレゼンテーション・実技等を含む場合があります）、小論文（英語読解を含む場合があります、英語辞書（書籍）の持ち込みを可とします）及び第1次選考の結果を総合して選抜します。          ※第1次選考時に課した課題は、面接の基礎資料とします。</p>
出 願 期 間	<p style="text-align: center;">令和4年（2022年）9月26日（月） ～ 9月28日（水）</p>
選 抜 期 日	<p>（第1次選考）令和4年（2022年）10月22日（土）・23日（日）※          （第2次選考）令和4年（2022年）11月26日（土）・27日（日）※          ※いずれの選考も志願者数によっては、10月22日（土）又は11月26日（土）の1日で終了する場合があります。</p>
合 格 発 表 日	<p>（第1次選考）令和4年（2022年）11月1日（火）          （最終） 令和4年（2022年）12月9日（金）</p>

(2) 各教科の定める個別審査等の内容

教科名	個別審査の内容
音楽	実技（ピアノ、声楽又は管弦打楽器から選択）
美術	実技（鉛筆デッサン、紙工作を含む）
保健体育	実技（陸上競技、器械運動、サッカー、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、柔道の中から当日こちらが指定するもの）

(3) 配点

学部・学科等名		書類審査	面接①	面接②	各教科の定める個別審査	小論文	合計
教育学部	学校教育課程 小中一貫教育コース 中学校主免専攻	200		200	400	400	1200
	第1次選考	200			400		600
	第2次選考			200		400	600

## 2. 工学部

### (1) 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部・プログラム等	工学部 工学科																			
	応用物質化学プログラム	土木環境工学プログラム	応用物理工学プログラム	電気電子工学プログラム	機械知能工学プログラム	情報通信工学プログラム														
募集人員	6	7	5	5	8	9														
出願要件	1. 高等学校を令和4年（2022年）4月から令和5年（2023年）3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 志望プログラムに対する熱意を有する者 3. 合格した場合は入学することを確約できる者  ※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。																			
選抜方法等	（第1次選考） 自己推薦書、調査書及び活動報告書により選考を行います。 第1次選考の合格者の上限は、各プログラムとも募集人員の3倍程度とします。  （第2次選考） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">プログラム</th> <th style="width: 50%;">検査項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応用物質化学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、小論文、個人面接（口頭試問を含む）</td> </tr> <tr> <td>土木環境工学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、個人面接</td> </tr> <tr> <td>応用物理工学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、個人面接</td> </tr> <tr> <td>電気電子工学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、小論文、個人面接</td> </tr> <tr> <td>機械知能工学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、個人面接（口頭試問を含む）</td> </tr> <tr> <td>情報通信工学プログラム</td> <td>筆記試験（数学）、個人面接</td> </tr> </tbody> </table> と第1次選考結果を総合して選抜します。						プログラム	検査項目	応用物質化学プログラム	筆記試験（数学）、小論文、個人面接（口頭試問を含む）	土木環境工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接	応用物理工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接	電気電子工学プログラム	筆記試験（数学）、小論文、個人面接	機械知能工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接（口頭試問を含む）	情報通信工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接
プログラム	検査項目																			
応用物質化学プログラム	筆記試験（数学）、小論文、個人面接（口頭試問を含む）																			
土木環境工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接																			
応用物理工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接																			
電気電子工学プログラム	筆記試験（数学）、小論文、個人面接																			
機械知能工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接（口頭試問を含む）																			
情報通信工学プログラム	筆記試験（数学）、個人面接																			
出願期間	令和4年（2022年）9月1日（木）～9月5日（月）																			
選抜期日	（第2次選考）令和4年（2022年）9月27日（火）・28日（水）※ ※志願者数によっては、9月27日（火）の1日で終了する場合があります。																			
合格発表日	（第1次選考） 令和4年（2022年）9月15日（木） （最終） 令和4年（2022年）11月1日（火）																			

### (2) 配点

	書類審査 （自己推薦書・調査書・活動報告書）	小論文・筆記試験・ 個人面接	合計
第1次選考	100		100
第2次選考	100	400	500

### 3. 農学部 森林緑地環境科学科

#### (1) 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部・ 学科名等	農 学 部
	森 林 緑 地 環 境 科 学 科
募 集 人 員	3人
出 願 要 件	<p>1. 高等学校を令和5年（2023年）3月に卒業見込みの者                  2. 志望学科の教育研究内容に対する熱意を有する者                  3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選 抜 方 法 等	<p>（第1次選考）                  調査書、自己推薦書、活動報告書により選考を行います。                  第1次選考の合格者の上限は、募集人員の3倍程度とします。</p> <p>（第2次選考）                  第1次選考に合格した者に対して、模擬講義等の受講と、それにもとづくレポート作成及び個人面接を課します。                  上記第2次選考検査項目の結果と第1次選考結果を総合して選抜します。</p>
出 願 期 間	令和4年（2022年）9月1日（木）～9月5日（月）
選 抜 期 日	（第2次選考） 令和4年（2022年）10月10日（月）・11日（火）
合 格 発 表 日	（第1次選考） 令和4年（2022年）9月15日（木） （最終） 令和4年（2022年）11月1日（火）

#### (2) 配点

	書類審査 (調査書・自己推薦書・活動報告書)	模擬講義等の受講及び レポート作成・個人面接	合計
第1次選考	100		100
第2次選考	10	90	100

※第2次選考の書類審査は、第1次選考の書類審査100点を10点に圧縮します。

#### 4. 農学部 海洋生物環境学科

##### (1) 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部・ 学科名等	農 学 部	
	海 洋 生 物 環 境 学 科	
募 集 人 員	2人	
出 願 要 件	<p>1. 高等学校の普通科（あるいはこれに準ずる学科）を令和4年（2022年）4月から令和5年（2023年）3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 志望学科の教育研究内容に対する熱意を有する者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>	
選 抜 方 法 等	<p>（第1次選考） 調査書、自己推薦書、活動報告書により選考を行います。 第1次選考の合格者の上限は、募集人員の3倍程度とします。</p> <p>（第2次選考） 第1次選考に合格した者に対して、模擬講義等の受講と、それにもとづくレポート作成及び個人面接を課します。 上記第2次選考検査項目の結果と第1次選考結果を総合して選抜します。</p>	
出 願 期 間	令和4年（2022年）9月1日（木）～9月5日（月）	
選 抜 期 日	（第2次選考） 令和4年（2022年）10月10日（月）・11日（火）	
合 格 発 表 日	（第1次選考） 令和4年（2022年）9月15日（木） （最終） 令和4年（2022年）11月1日（火）	

##### (2) 配点

	書類審査 (調査書・自己推薦書・活動報告書)	模擬講義等の受講及び レポート作成・個人面接	合計
第1次選考	100		100
第2次選考	10	90	100

※第2次選考の書類審査は、第1次選考の書類審査100点を10点に圧縮します。